



共働きのハンは武器になる！令和の共働きお受験の新常識を網羅！

# 共働きご家庭向け小学校受験マニュアル

■ ■ ■

©株式会社Bright Future Family

※許可なく本紙の無断複製・無断転載・無断公開・無断引用を一切禁じます。※本紙を撮影しそのまま公開することも禁じます。

0 も 2 く じ

- 01 – はじめに
  - 02 – もくじ
  - 03 – 共働きご家族の小学校受験が増えている背景
  - 04 – 共働きご家族が小学校受験に挑戦する  
メリットデメリット
  - 05 – 共働きご家庭が小学校受験を  
成功させるポイント
  - 06 – 共働きご家庭が陥りやすい勘違い
  - 07 – あなたのご家庭はどのタイプ？  
共働きスタイル診断
  - 08 – スタイル別小学校受験攻略マニュアル
  - 09 – よくある質問
  - 10 – さいごに

## スタイル①ご夫婦とも平日は時間の融通が利かない（フルタイム勤務など）

帰宅後に夕食の支度や明日の準備などで時間が足りなくなってしまうがちなスタイル①のご家庭には、朝学習をおすすめします。しかし、小学校受験界の朝は早いです。小学校受験の考査スタート時間は朝が早く8時ころから始めることも珍しくありません。8時に志望校に向かうとなれば、朝は6時前後に起きる必要があるでしょう。早起きの習慣を身に付けておかないと、試験が近くなってから苦勞しますし、仮に試験当日のみ早起きができたとしても、お子様の体は正直です。考査中にあくびをしてしまったり、慣れないタイムラインに調子を崩してしまったりする場合もあり得ます。

こういった失敗を防ぐためにも、遅くとも新年長以降は早寝早起きを習慣づける必要があります。早起きをすることで朝の時間に余裕が生まれ、その余白で1時間程度学習を進めるのです。特に、ペーパー学習のように頭を使う問題は朝に取り組む方が効率が良いと言われています。朝を学習時間に定め繰り返すことで習慣が定着し、夜も早く眠れるようになるでしょう。そうなれば、大人だけの夜の時間が長く確保できるようになり、その時間で願書や面接の準備を進めたり、親御様が休んだりするゆとりが得られます。忙しい共働き夫婦ほど朝型生活を目指しましょう。

## スタイル②ご夫婦の一方が平日でも時間の融通が利く（自営業、パートタイマーなど）

スタイル②のご家庭も、①のご家庭同様朝型生活をおすすめします。しかし、降園後の時間に幾分の余裕がある場合は、朝時間と夕方時間に学習時間を分けるのもよろしいでしょう。朝学習時間に挑戦し、解けなかった・時間がかかってしまった問題を午後に再チャレンジするなど、勉強時間が2枠とれる優位性を活かして復習を効率化しましょう。また、朝はペーパー問題、午後や夜は巧緻性（絵画、工作など）問題に取り組むスタイルもおすすめです。頭がすっきりしている朝時間に頭をフル回転させる問題に取り組み、1日の疲れが出ている夕方や夜時間に楽しみながら進められる巧緻性学習を行うことで、濃度の高い取り組みができます。